



もくじ

えび人 vol.74	2	相談	7
今号の表紙	3	図書館	8
市民の広場	4	子育て・HUGHUG赤ちゃん	10
文化会館・市民ギャラリー	6		

「広報えびな」の共通マークとルール

日・日・日にち 期期間 時間 場所 対象 定員
 内容 講師 費用 持ち物 その他 任期
 条件 主催 Eメール ホームページ 問い合わせ
 申し込み 予約制 祝日を除く 休み

高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ対象

市外局番…省略している場合はすべて「046」です
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

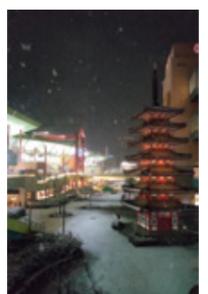
えびな



海老名いちごが大好きです。
杉久保小学校 梅沢穂花さん(10歳)

写真

タイトル：雪舞う七重の塔
 撮影場所：海老名中央公園
 撮影者：下今泉在住 井上拓実さん



編集雑記

息子が小学生の時、「今日お餅つきをしたよ」と私にうれしそうに話していたことを思い出しました。思い返せば小学校までの通学の見守りや町内のイベントで青少年指導員の方には大変お世話になりました。イベントを通じて昔ながらの風習や知恵などを地域の方から教えていただき、一緒に子育てができて感謝の気持ちでいっぱいです。(F)



(写真上)「おあしす」の「おはよう」が飛び交う朝。仲間に出会える楽しみにも
 (写真中) 外山さんたち青少年指導員が発案した工作は子どもたちに大人気
 (写真下)「教え合うのが醍醐味」と話す、ふれあい書道教室の仲間たち



子どもが主役の地域づくりを「楽しむ」

今月のえび人

とやまゆうじ 外山雄二さん (下今泉在住・76歳)

海老名市青少年指導員オアシス推進部部長。同指導員としては8年目。自身が住む海老名スカイハイツで「ふれあいサロン」の世話役や書道同好会の主催も行う。趣味は俳句・川柳。

『〇〇くん、〇〇ちゃん、あと外山さん！』と、友達に入れてくれてる。この時はすごく感動したな」

活動する上で意識していることは、「ただ楽しむだけ。頭でいろいろ考えていると気持ち乗らないからね。まずは自分自身が楽しんで、それが子どもたちに伝わるのが一番なんだ」。子どもが主役の夢ある社会を目指し、自らの姿を見せることで、楽しいの連鎖を生み出します。

会社員時代は仕事に追われ、子どもの運動会にも参加できなかったという外山さん。子育てにあまり関わられなかった心残りや地域への感謝の思いから、青少年指導員の活動を始めました。「ふたを開けてみたら子どもとふれあうのが楽しくて。みんな個性があって感受性が豊か。すばらしい子どもの世界に仲間入りさせてもらっている感覚です」と弾けるような笑顔を見せます。特に忘れられないのが、小学校でけん玉の指導をした時のこと。「ある子が友達は何人いるか教えてくれたんです。